MFS

医薬品産業への投資と AIが及ぼすゲームチェンジ効果

執筆者

Sean Kenney
グローバル・
ディストリビューション
部門共同責任者

Matthew Scholder
株式運用部門 Co-CIO

本稿では、人工知能（AI）と医薬品産業の融合について取り上げ、AIが医薬品開発にどのような変革をもたらし、また投資にどのような影響を及ぼすのかについて掘り下げます。ヘルスケアの未来とお客様のポートフォリオにどのような意味を持つのかについてご紹介します。

新薬は医薬品銘柄の株価を左右

医薬品産業は新薬の開発と承認を基盤としており、新薬が発見・承認されると医薬品企業の株価に直接的な影響を及ぼします。厳しい臨床試験を経て規制当局の承認を受けた革新的な新薬は、医薬品企業の業績を大きく押し上げる可能性があります。

投資家は、画期的な医薬品が多大な収益や市場機会をもたらすとの認識に立ち、新薬パイプラインを注視しています。ただし、治験中に副作用が発見されたり、規制当局による承認の遅れなどで医薬品開発プロセスが頓挫すると、株価の下落につながることがあります。

新薬が未充足の医療ニーズに対応したり、既存の治療薬より高い効能をもたらす可能性は、医薬品銘柄の潜在的投資価値を評価する上で極めて重要な要素です。評価を行うタイミングは、医薬品開発の最終段階、つまり収益を生み出す前が最適です。評価では、どの程度の需要が見込まれるか、またそれが企業の収益成長プロファイルを変化させるか否かなどを検討します。

当レポートは、機関投資家の利用を目的として作成しており、個人投資家の利用を目的としたものではありません。

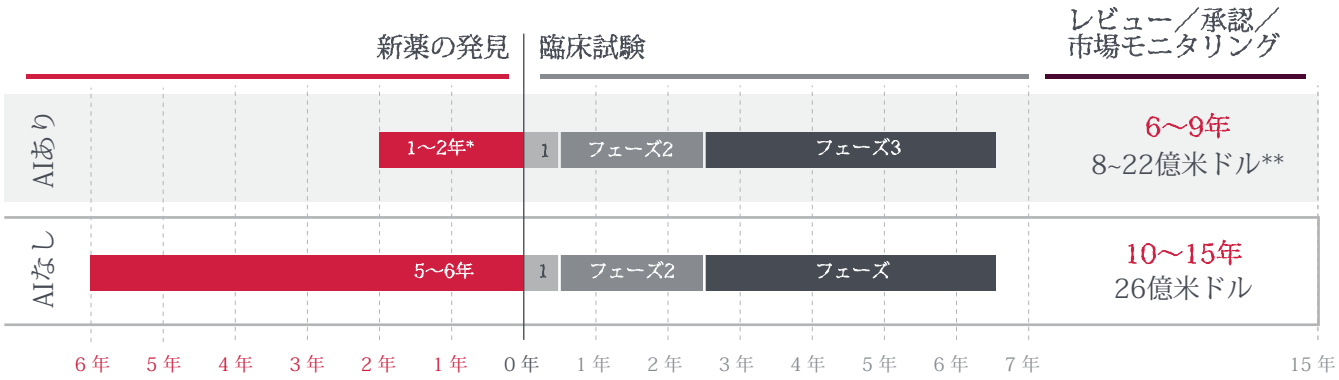
医薬品産業への投資とAIが及ぼすゲームチェンジ効果

AIは消費者価格の低下にはつながらないがイノベーションを促進する

AIは、特に新薬開発において医薬品業界に大きな変革をもたらすと予想されます。新薬を市場に投入するまでのプロセスは、従来長い期間を要し、複雑かつコストがかかります。しかしAIは、膨大な生物学的データを分析し、新規化合物の効果を予測し、有望な薬剤候補をより効率的に特定するなど、プロセスの効率化に貢献する可能性があります。これは新薬の発見を加速させるだけでなく、治療の精度と効果も高めます。

AIは新薬開発に重大なイノベーション、そして患者の治療成果の改善をもたらすと期待される一方、医薬品価格の引き下げには当面つながらない見通しです。AIによる効率化で削減できたコストは、多くの場合、価格引き下げの形で消費者に還元されるのではなく、更なる研究開発への再投資に充てられます。また、規制遵守、臨床試験やマーケティングに伴う高額なコストが、新薬の市場投入に係る総コストを押し上げます。

それにもかかわらず、AIのイノベーション促進能力は、医薬品業界にとって非常に大きな可能性を秘めています。より効果的かつ的を絞った治療法の開発を可能にすることで、治療成果を向上させ、従来は考えられなかった方法で複雑な医療課題に対応できる潜在性があります。



出所：AI in Drug Discovery and Repurposing: Benefits, Approaches, and Use Cases（2022年8月27日）
*まだ不確実であり、時間軸は様々です。
**推定値の出所：Why Artificial Intelligence Could Speed Drug Discovery by Morgan Stanley、Generative AI in the pharmaceutical industry: Moving from hype to reality by McKinsey & Company、From volume to value: Indian pharma's transformation with data and AI by EY and At conference、drugmakers tout AI efforts as US tariffs cast shadow by Reuters。

当レポートは、機関投資家の利用を目的として作成しており、個人投資家の利用を目的としたものではありません。

医薬品産業への投資とAIが及ぼすゲームチェンジ効果

AIにより生み出される勝者と敗者を決めるのはデータ量

医薬品産業にAIが融合されることで、明確な勝者と敗者が生み出されることが予想されます。AIを活用して新薬の発見・開発プロセスを促進し、より迅速かつ効率的な創薬、開発コストの低減、新規治療法の市場投入までの期間の短縮化といったメリットを享受できる企業は、競争優位性を獲得する可能性が高いといえます。経営陣や研究開発責任者と定期的に接触したり、拠点を訪問することが、AIを医薬品開発に活用することで恩恵を受ける可能性が高い企業を特定するためには重要です。

製薬イノベーションの新時代においては、AIに投資するだけでなく、AIを既存の研究開発体制にシームレスに統合できる企業が勝者となるでしょう。AIの統合にあたっては、データセットが非常に重要となります。膨大なデータを有する企業は、今後AIを最大限に活用することが可能となります。例えば、特定の治療分野で最も広く使用されている医薬品を有する企業は、最も多くの患者および臨床データを保有することになり、そのデータを活用して当該薬の新バージョンを開発したり、新たに他の疾患に転用したりすることが可能となります。この既得権益が優位性となり、大手企業が勝者の地位を守る一方で、十分なデータを持たない企業は競争力が低下します。

開発プロセスへのAIの活用は、医薬品企業以外にも、サービスを提供したり研究開発を支援するツール企業などの下流部門にも影響をもたらし、投資家に新たな機会をもたらします。セクターをまたいで連携する、統合されたインベストメント・プラットフォームを活用することが、下流部門への影響を理解し、その恩恵を受ける企業を特定する際の鍵となります。

この複雑かつ絶えず変化するセクターで投資の舵取りを行うには、新薬開発、AIのイノベーション、および変化し続ける医薬品業界の相互作用を理解することが、情報に基づく投資判断や長期的な勝者を見極める上で欠かせません。

当レポートは、機関投資家の利用を目的として作成しており、個人投資家の利用を目的としたものではありません。

医薬品産業への投資とAIが及ぼすゲームチェンジ効果

当レポートの中の意見は講演者個人のものであり、予告なく変更されることがあります。また意見は情報提供のみを目的としたもので、特定証券の購入、勧誘、投資助言を意図したものではありません。予想は将来の成果を保証するものではありません。過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。

特に記載のない限り、ロゴ、商品名、サービス名はMFS®およびその関連会社の商標であり、一部の国においては登録されています。

当社の事前の許可なく、当レポートの複製、引用、転載、再配布を行うことを禁じます。

当レポートは、情報提供を目的としてマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービセズ・カンパニー（MFS）および当社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当レポートは、MFSもしくは当社が信頼できると判断したデータ等に基づき作成しましたが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当レポートは作成日時点のものであり、市場環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当レポートのデータ・分析等は過去の一定期間の実績に基づくものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を保証もしくは予想するものではありません。特定の銘柄・有価証券や業種等への言及がある場合は例示目的であり、それらを推奨するものではなく、また、必ずしもMFSの現在の見方を反映しているとは限りません。当レポートは特定の金融商品もしくはファンドの勧誘を目的とするものではありません。当社が提供する金融商品は、市場における価格の変動等により、元本欠損が生じる場合があります。また、お客様にご負担いただく手数料等は、各商品、サービスにより異なり、運用状況等により変動する場合があるため、予め金額または計算方法等を表示することはできません。当レポートに基づいてとられた投資家の皆様の投資行動の結果については、MFS　および当社は一切責任を負いません。詳しくは契約締結前交付書面その他の開示資料等をお読みください。

MFSインベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第312号

加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

当レポートは、機関投資家の利用を目的として作成しており、個人投資家の利用を目的としたものではありません。

MFSE_FLY_3655901_7_25
65252.1